

自己PRカード

(令和9年度新潟市立学校教員採用選考検査用)

※	フリガナ 氏名	出願 種別	教科
---	------------	----------	----

記入上の注意

- 1 太線内に黒か青の万年筆又はボールペンで、本人自筆、楷書で記入してください。
- 2 出願種別欄は、小学校教諭、中・高共通、特別支援学校教諭、養護教諭の別を記入し、中・高共通は、教科も記入してください。
- 3 小学校教諭5月検査に出願し、第1次検査でも小学校教諭に出願する場合は、小学校教諭5月検査の出願時に提出した自己PRカードの写しを、第1次検査の自己PRカードとして提出しても構いません(署名する部分も含みます)。
- 4 ※欄には何も記入しないでください。

記入欄は、事実に基づいて正確に記入してください。

- 1 あなたが、新潟市の教員を志望した理由を記入してください。

- 2 以下のことについて、具体的に記入してください。

- ① 中学校入学以降、学校内外での活動で、継続して取り組んできたこと
- ② 学校での勤務経験がある場合は、担当した業務の経験やその業務内容
- ③ ①や②を通しての自分自身の気付きや認識の変化、自己の成長等

(注)

- 1 学校内での活動(生徒会活動や部活動等)の名称の前には○、学校外での活動の場合は□、学校での勤務経験の記載は◎を付けて区別してください。
- 2 活動等の記録は、次の点を踏まえて具体的に記入してください。
 - a 所属した組織や団体等の名称・規模等(学校の場合は、公式なものか、サークルの集まりで非公式なものか等を含む)、具体的な活動内容、あなた自身が果たした役割(会長、委員長、部長、正選手・補欠の別、ポジションなど具体的な事柄等の役職名等を含む)
 - b 出場・参加したコンクール、大会等を記入する場合は、名称、規模等(県大会、ブロック大会、全国大会等の別や1部リーグ・2部リーグの別等)、具体的な実践・成績
- 3 社会貢献活動、児童生徒に係る活動、その他の活動についても、上記2 a・bの例を参考にして記入してください。

③

※	フリガナ 氏名
---	------------

(裏面)

3 学歴・職歴等を記入してください。

学歴・職歴			そ の 他		
中学校卒業後、現在に至るまでの履歴を省略せずに記入してください。					
最終校卒・修までの学歴	S H R	年・月 ～ 年・月	学校名等	実習を行った校種 (○をつける)	期間及び実施学年
		・ ～ ・		小・中・高 特別支援学校	年 月 日～ 年 月 日 (大学 年時)
		・ ～ ・		小・中・高 特別支援学校	年 月 日～ 年 月 日 (大学 年時)
		・ ～ ・		小・中・高 特別支援学校	年 月 日～ 年 月 日 (大学 年時)
		・ ～ ・		小・中・高 特別支援学校	年 月 日～ 年 月 日 (大学 年時)
		・ ～ ・		小・中・高 特別支援学校	年 月 日～ 年 月 日 (大学 年時)
最終校卒・修後の職歴(職名)	S H R	年・月 ～ 年・月	勤務先(職名)	正規採用	卒業(修士) 論文の題目
		・ ～ ・			* 大学3年生で受検する 場合は、記入不要です。
		・ ～ ・			教育職以外の職業経験がある場合は、その仕事等の内容を具体的に記入してください。
		・ ～ ・			
		・ ～ ・			
		・ ～ ・			
		・ ～ ・			
		・ ～ ・			
		・ ～ ・			
		・ ～ ・			

* 正規採用の場合は、上の枠内に○を記入してください。

4 資格・特技等(教員免許状を除く)について記入してください。

英 語	実用英語技能検定< 級 > (年 月 取得) その他の検定 検定試験名 得点 取得年月日 () < 点 > (年 月 取得) () < 点 > (年 月 取得)
音楽の授業で 示範できる楽器名	
資 格	
特 技	

- (注) 1 英語の欄には、実用英語技能検定、ケンブリッジ英語検定、TOEFL、TOEIC等の級や点数、取得年月を記入してください。
 2 音楽の授業で示範できる楽器名は、小学校教諭受検者のみ記入してください。
 3 資格の欄には、司書教諭、社会教育主事、CST等、教員という職業とつながる資格名と取得(見込)年月を記入してください。
 4 特技の欄には、英語以外の語学、書道や剣道などの級や段等を記入してください。

5 署名をしてください。

願書の入力内容や提出書類の記載内容は、すべて事実と相違ありません。 令和8年 月 日 署名
--